

# ～福祉教育支援を行っています。～

島田市社会福祉協議会では、地域福祉の推進のため学校での福祉教育にも参加協力しています。

1. 福祉学習実践校への援助を行っています。

2. 先生のステップアップのため連絡会や講座を行っています。

●福祉教育推進連絡会（6月、2月開催）

市内の小中学校 31 校と高等学校の福祉担当の先生を対象に福祉について共通理解を図ります。

各学校の情報交換の場としても活用していただいています。

●先生のためのステップアップ講座（8月開催）

3. 福祉学習の相談に応じます。

学校での総合学習や道徳の時間に福祉を取り入れる際に相談に応じています。

その1：体験学習の福祉機器を貸し出ししています。

車いす・アイマスク・白杖

高齢者疑似体験セット(器具を装着し 80 歳の高齢者を体験します)

わくわくワーク(福祉かるたやフォトランゲージ)

その2：市内で生活している障害のある方を紹介します。

当事者からの普段の生活や工夫していることなどお話を聞くことができます。

視覚障害者や車いす生活者や聴覚障害の方が普段の生活をお話くださいます

その3：市内で活動しているボランティア団体を紹介します。

点字や手話やアイガイドなど市内で活躍している方のボランティア活動の内容をお話いただいたりや体験の指導をいただきます。



地域の方からお話をうかがいます。

(視覚障害者のガイドをしている方や車いす生活の方など)



お母さんにも協力していただいています。

80歳の体を器具を使って体験しました。